

大阪損保革新懇 第20回総会 記念講演

2018年
結成20周年へ

11・15(水)
PM6:30~
エルおおさか南ホール

新しい政治情勢をどう見るか

“身内ファースト”No! “排外主義”No! の政治社会を



関西学院大学法学部教授

富田 宏治 さん

とみたこうじ さん (政治学) 日本政治思想史

名古屋生れの名古屋育ち、名古屋大学大学院法学研究科博士課程

1989年から関西に流れ着いて関西学院大学法学部の日本政治思想史担当教員

関西学院大学 法学部 政治学科教授

原水爆禁止世界大会起草委員長

[基調報告]

私たちの運動が“代理店・労働時間問題”
など損保産業と職場の状況を変えつつある

松浦章さん：大阪損保革新懇世話人

兵庫県立大学客員研究員（経済学博士）

著書

「日本の損害保険産業 CSR と労働を中心に」桜井書店

「マルクスの思想を今に生かす」（共著）学習の友社 他

エルおおさか南ホール

(大阪府立労働センター 南館5階)

大阪市中央区北浜東 3-14

地下鉄谷町線・京阪電鉄「天満橋」駅から徒歩西へ

参加協力費 1000円



終了後、懇親交流会を開催します。

友人・仲間と共に…

酒蔵 多氣 (たき)

参加費 3000円

保育所
あります



大阪損保革新懇

大阪市中央区道修町 3-3-10 日宝道修町ビル 3階 電話：06-6232-1095

e-mail: ossnpksk@gmail.com HomePage: <http://osakasompo.perma.jp/>

私たちの運動で“山が動いた”

1 違法な「裁量労働制」の是正

安倍内閣は「働き方改革」の名の下に、「残業代ゼロ制度」の導入と「企画業務型裁量労働制」の大幅拡大を目論んでいます。しかしすでに、東京海上日動、損保ジャパン日本興亜、三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保では「企画業務型裁量労働制」が広く導入されています。とりわけ損保ジャパン日本興亜では、「職員」18,000人のうち6,000人強に「企画業務型裁量労働制」が適用され、本来「裁量労働制」の対象外であるはずの営業・保険金サービスの職員に対しても、この制度が導入されてきました。

この違法な「裁量労働制」については、3月22日の参議院・厚生労働委員会で、小池晃参議院議員が取り上げ、「損保ジャパン日本興亜の人事部資料を見ますと、企画業務型裁量労働制の対象として『営業』とはっきり書かれています。これは明らかに対象外だと思います。・直ちに調査すべきじゃないですか」と厚生労働省に質しました。

大阪損保革新懇も、さまざまな講演会・集会等で損保業界の違法な労働時間制度を取り上げ、政府・日本経団連がすすめようとしている労働法制「改正」に警鐘を鳴らしてきました。

その結果、損保ジャパン日本興亜は、営業課支社・保険金サービス課の職員に対して適用してきた「企画業務型裁量労働制」を2017年10月1日より「事業場外労働制」に変更しました。この間の運動の大きな成果と言えます。

2 代理店問題で金融庁がヒアリング

参議院・財政金融委員会で、大門実紀史参議院議員が三度にわたり代理店問題を取り上げました。

大門議員は次のように金融庁に質しました。

「中小専門代理店の経営が最近大変苦しくなっているという声が寄せられております。その原因は『代理店手数料ポイント制度』にあります。大手のディーラーなんかは規模が大きいのでポイントも高い。中小はいくら地域で契約者のために頑張っているところでもポイントに出ない」

「やる気のない代理店を助けようという話じゃなくて、頑張っているところがポイント制度のために苦しい目にあっている。その実情をまず把握してほしい」

麻生金融担当大臣は、「ヒアリング等々、ていねいにさせていただきたい」と、調査することを約束し、その後、制度の見直しが検討されています。

また大門議員は、大手損保会社が、乗合を求めた代理店に対し一方的に委託契約を解除している問題を取り上げ、是正を求めました。金融庁から呼び出しを受けた損保ジャパン日本興亜は、9月29日、「対応ルール」を改定する通達を出状しました。解約・解除権を示唆しての乗合否認と受け取られる対応などを禁止するというものです。

代理店問題が国会で議論になったのは初めてのことで、代理店のみなさんの間で大きな反響を呼んでいます。

大阪損保革新懇は2008年2月に「代理店プロジェクト」を発足させ、こうした問題に一貫して取り組んできました。この運動が国会質問と結びつき、大きな変化をもたらそうとしています。11月22日には、参議院議員会館で、院内集会も開催されます。

大阪損保革新懇の三つの座標軸

- ① 損保は「平和産業」である
- ② 損保は国民生活に密着した「セーフティネット産業」である
- ③ 損保は「生きがい・働きがい産業」である

大阪損保革新懇

大阪府中央区道修町3-3-10 日宝道修町ビル3階 電話：06-6232-1095

e-mail: ossnpksk@gmail.com HomePage: <http://osakasompo.perma.jp/>

大阪損保革新懇

大阪府中央区道修町3-3-10 日宝道修町ビル3階 電話：06-6232-1095

e-mail: osnpksk@gmail.com HomePage: <http://osakasompo.perma.jp/>